



業種 測量、建設コンサルタント

業務の一元管理と個別原価の把握に成功。 その結果、管理業務のスピードアップと 高効率化が実現した。

●Vol.71 株式会社 かんこう

年間の受注件数は800~1,000件。
その一つひとつが数か月から数年という工期を要する。
正確かつタイムリーに現場状況を把握するために
必須だったのが、プロジェクト原価の管理。
勘定奉行[個別原価管理編]の導入によって、
入札から経理業務までのスムーズな一元管理が実現した。

膨大な情報をどう管理するか。

当社の主な事業内容は、飛行機を使った航空測量事業、鉄道・道路・橋梁などを扱う建設コンサルタント事業です。近年はそれらの業務に加えて、土壌汚染の調査・浄化事業や駅務機器のメンテナンスおよびシステム開発など、社会のニーズに応じて多種・多様な事業を展開してきました。その中でも当社の最大の強みは、航空測量から建設物の設計までを一貫して手掛けることができる点。企業としての総合力を生かして、昭和28年の創業以来、官公庁様、鉄道会社様をはじめ多くのお客様との間に信頼関係を築いてきました。

当社が1年間に受注する物件の件数は、およそ800~1,000件。しかもそれら一つひとつの工期は、短いもので3~4か月、長いものでは数年にもおよびます。そのすべてを正確に管理し、物件ごとに採算を把握していくことは、大変な労力を求められる作業です。当社では以前、それらの管理業務を行うためにオフコンを使ってきましたが、長い時間をかけてカスタマイズを加えてきたオフコンは、当社の業務慣習に即したデータを取り出すことができる一方、使い方を特定の形に限定されるというデメリットを持っていました。また、受注

前の物件情報管理から受注後の現場管理、経理業務をそれぞれ単体の業務として管理していたため、管理自体に膨大な手間を必要とし、情報が十分に活用されていない状況でした。そのような状況に加えて、使用していたハードのサポート期間も終了。システムの早急な見直しを迫られた当社は、2003年より新しいシステムの検討を開始したのです。

「プロジェクト原価」管理の必要性。

導入に際して当社がもっとも重視した点は、「プロジェクト原価」の管理です。当社の業務は前述のように数多くの物件を長い期間にわたって管理しなければならず、そのため担当者は現場が進行していく中で現状を常にタイムリーに把握しておく必要があります。その中でもっとも大きな要素が、社員および協力業者の人件費等。しかも管理者は複数の現場を管理しているため現場ごとに人件費を別個に管理する必要があり、そのことが原価の把握をさらに困難なものにしていました。また以前は業務システムでの原価の把握は一部の経理担当者のみが行っており、現場の管理者や担当者は自分の現場で発生した原価を、必要に応じてその都度経理担当者にお問い合わせ



株式会社 かんこう
管理部長

西池 幹夫 氏



株式会社 かんこう
管理部マネージャー

西村 明康 氏

奉行新ERPご利用内容

- ・勘定奉行新ERP [個別原価管理編]
- ・人事奉行新ERP
- ・給与奉行新ERP
- ・償却奉行
- ・申告奉行[法人税・地方税編]
- ・申告奉行[内訳書・概況書編]

せていました。そのような方法で行った管理には、どうしても精度的に限界がありました。

それらさまざまな問題をクリアできる原価管理システムはないのだろうか。そんな要望に解答を示してくれたのが、OBCさんの「勘定奉行新ERP [個別原価管理編]」でした。このシステムを導入した結果、当社が業務を進めていく上で必要不可欠な原価のタイムリーな管理と高い精度での把握が可能になりました。そしてもうひとつの大きな課題だった、物件の入札から最終的な経理業務までのスムーズな一元管理も、建設業向けの原価管理システム「アイキューブ本家シリーズ」に各担当者が入力できるようWebによるカスタマイズを加え、最終的に勘定奉行へ仕訳データを連動させることで、見事実現させることができました。その結果、受注前の物件情報を受注後の個別原価管理につなげ、その後の経理業務へ移行するという一連の業務が、ひとつの流れの中で行えるようになったのです。

■会社プロフィール

商号 株式会社 かんこう

所在地 大阪市城東区野江1丁目12番8号

設立日 昭和28年9月22日

資本金 2億9,825万円

営業種目 測量事業、建設コンサルタント事業、土壌汚染の調査・浄化事業、駅務機器のメンテナンス・システム開発

導入から1年。 さらなる有効活用をめざす。

それ以外にも、今まで原価の管理を専門に行ってきた2名の社員が他の業務に専念できるようになったことや、一か所で行っていた作業の手間を分散させたことで月次の決算が以前より2日程度早くなったこと、さらに担当者全員が日常的な形で原価に関する情報に接するようになった結果、社員一人ひとりのコスト意識が高まったことなど、奉行シリーズ導入は当社にさまざまなメリットをもたらしてくれました。

当社では今回のシステム切り替えに際し、一部のデータの取り扱いを除いてできるだけカスタマイズを行わない方針を貫いてきました。その目的は業務の進め方を複雑にせず、極力シンプルにすることです。仕事の進め方が大きく変わったことに当初は戸惑いを見せていた社員も、実際に使っていく中で奉行新ERPの便利さを実感するようになり、1年が経った今では以前とは見違えるほど、業務の進行がスムーズになりました。しかしまだまだ完全とは言い切れません。それぞれの社員が自然な形でこのシステムを自分の業務に取り入れ、その結果を各自の意志決

定に生かすことができた時が、奉行新ERPを本当の意味で使いこなせた時だと思えます。今後は必要に応じてカスタマイズを加えながら、さらに高いレベルでシステムを活用していきたいと考えています。(文中敬称略)



戦略的統合経営システム
奉行新ERP
BroadBand Edition

株式会社 かんこう

ご利用内容

勘定奉行
[個別原価管理編]
新ERP

人事奉行
新ERP

給与奉行
新ERP

償却奉行

申告奉行
[法人税・地方税編]

申告奉行
[内訳書・概況書編]

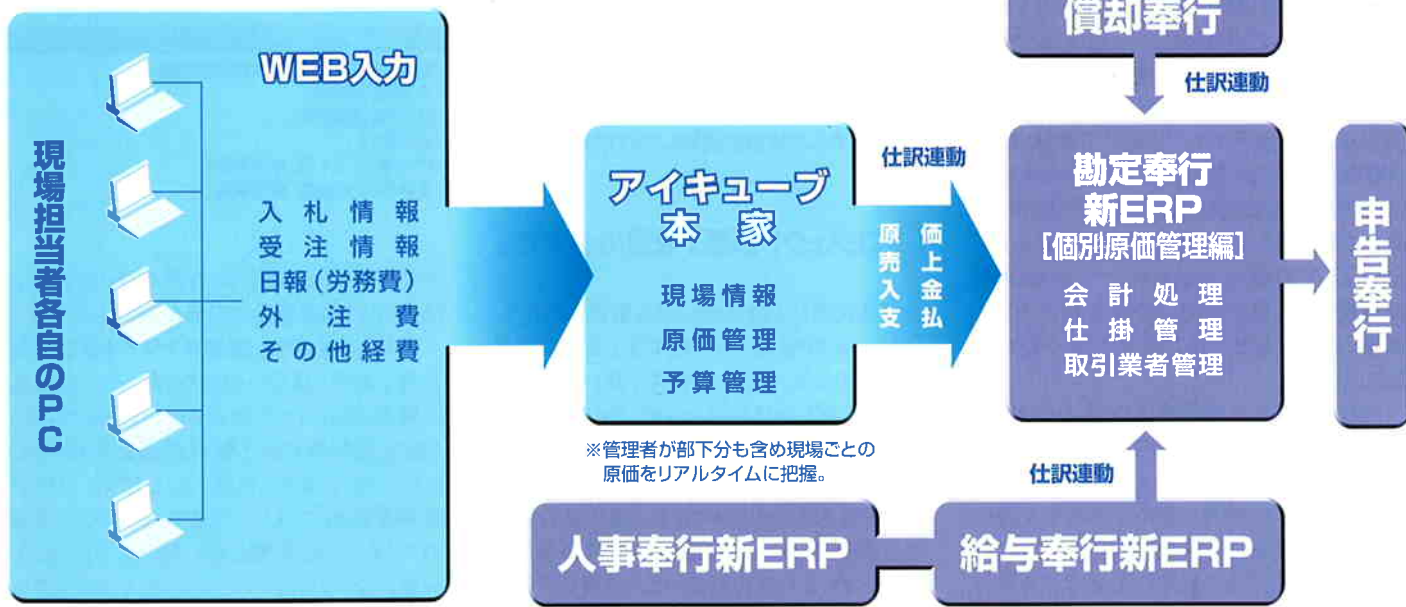
導入前

- 受注前の物件と受注後の現場情報が連動していなかった。
- 原価の状況を必要な時に確認することができなかった。
- 業務システムを直接使うのは、一部の業務・経理担当者だけだった。

導入後

- 業務の一連の流れをweb上で一元管理できるようになったことで、管理の効率化が実現した。
- 現場の個別原価を管理者および担当者がタイムリーに確認できるようになり、その結果管理の精度が向上した。
- 経理業務の負担が各担当者に分散した結果、月次の決算が早くなった。
- 原価管理の専任担当者が他の業務に専念できるようになり、人材を有効に活用できる体制が整った。

奉行新ERP導入図



※管理者が部下分も含め現場ごとの原価をリアルタイムに把握。



株式会社 **オービックビジネスコンサルタント**

URL <http://www.obc.co.jp>

(東京) 〒163-6032 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー32F TEL 03(3342)1880(代) FAX 03(3342)1874
 (札幌) 〒060-0003 札幌市中央区北三条西3-1 札幌北三条ビル8F TEL 011(221)8850(代) FAX 011(221)7310
 (仙台) 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3 鹿島広業ビル7F TEL 022(215)7550(代) FAX 022(215)7558
 (関東) 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-9-6 大宮センタービル7F TEL 048(657)3428(代) FAX 048(645)2424
 (千葉) 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 富士見ハイビスビル9F TEL 043(202)7701(代) FAX 043(202)7702
 (横浜) 〒220-0004 横浜西区北幸1-11-15 横浜STビル7F TEL 045(322)0922(代) FAX 045(322)3648
 (静岡) 〒420-0851 静岡市葵区集全町11-7 三井生命静岡駅前ビル4F TEL 054(254)5966(代) FAX 054(254)5933
 (金沢) 〒920-0024 金沢市西条1-1-3 コンフィデンス金沢8F TEL 076(265)5411(代) FAX 076(265)7068
 (名古屋) 〒460-0008 名古屋市中区栄2-12-12 白川第二ビル別館2F TEL 052(204)3350(代) FAX 052(204)3354
 (大阪) 〒530-0001 大阪市北区梅田2-6-20 スノークリスタルビル4F TEL 06(6347)7736(代) FAX 06(6347)7731
 (神戸) 〒650-0036 神戸市中央区播磨町49 神戸旧居留地平和ビル7F TEL 078(393)3399(代) FAX 078(326)7655
 (岡山) 〒700-0907 岡山市下石井2-1-3 岡山第一生命ビルディング6F TEL 086(225)7891(代) FAX 086(225)7897
 (広島) 〒730-0032 広島市中区立町2-27 NBF広島立町ビル4F TEL 082(544)2430(代) FAX 082(541)2431
 (福岡) 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-4-4 JPR博多ビル7F TEL 092(413)1271(代) FAX 092(413)1266

販売代理店

※カタログに記載された内容および製品の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。Microsoft, Windows, WORD, EXCELは、米国Microsoft Corporationの米国および、その他の国における登録商標または商標です。